

アスタナ上下水道整備計画【カザフスタン】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 24 年 3 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	カザフスタン
(2) 案件名	アスタナ上下水道整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>老朽化が著しいアスタナ市の上下水道システムの改修・近代化を行うことにより, 処理能力の向上, 水質改善, 漏水・浪費率の減少による経済性の向上を図るもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事 ・ 資機材調達 ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日 : 平成 14 年 3 月 29 日</p> <p>イ 供与限度額 : 213.61 億円</p> <p>ウ 金利 : 2.20% / 0.75%</p> <p>エ 償還 (据置) 期間 : 30 (10) 年 / 40 (10) 年</p> <p>オ 調達条件 : 一般アンタイド / 二国間タイド</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会的ニーズの現状</p> <p>事業計画時 (13 年度 (2001 年度)), 同市においては上水道が 1960 年代, 下水道が 1950 年代に建設されており, 施設の老朽化が激しく安定的で質の高いサービスを行うことが困難な状態となりつつあった。同市の人口は平成 9 年 (1997 年) 12 月にアルマティ市から同市に遷都して以降増加しており, 上下水道サービスに対する需要の増大, 設備の高度化への要求が高まっており, 本事業に関する社会的ニーズは引き続き大きい。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>先方の自己資金充当の遅延により調達手続に遅延が発生した</p>

	が、現在、事業は順調に進められている。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく、事業遅延の要因は解消され、また、事業完成後は当初の見込み通りおりの効果が予測されることから、引き続き支援を継続していく。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構のプレスリリース (http://www.jica.go.jp/press/index.html) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ その他国際協力機構から提出された資料